

安全データシート (SDS)

製品名 : 10002955

EL A 07

*SMP, VARIOUS

版番号 1.12 (JP)

印刷日 06.02.2023

改定日 : 14. 12. 2022

1. 化学品及び会社情報

1.1 名称

製品名 : EL A 07 *SMP, VARIOUS

1.2 供給者情報

製造者/供給者 : 旭化成ワッカーシリコン株式会社
 住所 : 東京都千代田区内神田1-16-8
 郵便番号 : 〒101-0047
 電話番号 : +81 3 3291-2281

SDSについての情報 : 電話番号 03 5283-8850
 E-メール MSDS-AWS@wacker.com

緊急連絡先 : 0120 015 230

1.3 推奨用途および使用上の制限

物質/調剤の用途:
 工業用 商業用
 接着剤

2. 危険有害性の要約

2.1 物質または混合物の分類

分類	H-コード
特定標的臓器毒性 (反復ばく露), 区分1 (腎臓, 中枢神経系)	H372
特定標的臓器毒性 (単回ばく露), 区分3	H336
特定標的臓器毒性 (単回ばく露), 区分3	H335
特定標的臓器毒性 (単回ばく露), 区分1 (中枢神経系)	H370
生殖毒性, 区分1A	H360
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性, 区分1	H318
皮膚腐食性/刺激性, 区分2	H315
引火性液体, 区分2	H225
水生環境有害性 短期 (急性), 区分2	H401

2.2 ラベル要素

絵表示またはシンボル:



注意喚起語: 危険

H-コード	危険有害性情報
H225	引火性の高い液体及び蒸気。
H315	皮膚刺激。
H318	重篤な眼の損傷。
H335	呼吸器への刺激のおそれ。
H336	眠気又はめまいのおそれ。
H360	生殖能又は胎児への悪影響のおそれ。
H370	臓器 (中枢神経系) の障害。
H372	長期にわたる、又は反復暴露による臓器 (腎臓, 中枢神経系) の障害。
H401	水生生物に毒性。

安全データシート (SDS)

製品名 : 10002955

EL A 07

*SMP, VARIOUS

版番号 1.12 (JP)

印刷日 06.02.2023

改定日 : 14.12.2022

P-コード	注意書き
P210	熱、高温のもの、火花、裸火及び他の着火源から遠ざけること。禁煙。
P233	容器を密閉しておくこと。
P280	保護手袋／保護眼鏡／保護面を着用すること。
P264	取扱い後は手をよく洗うこと。
P201	使用前に取扱説明書を入手すること。
P202	全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
P260	粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーを吸入しないこと。
P270	この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
P271	屋外又は換気の良い場所でだけ使用すること。
P273	環境への放出を避けること。
P243	静電気放電に対する措置を講ずること。
P303 + P361 + P353	皮膚 (又は髪) に付着した場合 : 直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を流水／シャワーで洗うこと。
P370 + P378	火災の場合 : 消火に粉末消火剤、耐アルコール性泡消火剤、炭酸ガスを使用すること。
P302 + P352	皮膚に付着した場合 : 多量の水と石けん (鹼) で洗うこと。
P332 + P313	皮膚刺激が生じた場合 : 医師の診察／手当てを受けること。
P305 + P351 + P338	眼に入った場合 : 水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
P310	直ちに医師に連絡すること。
P308 + P313	ばく露又はばく露の懸念がある場合 : 医師の診察／手当てを受けること。
P304 + P340	吸入した場合 : 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
P312	気分が悪いときは医師に連絡すること。
P403 + P235	換気の良い場所で保管すること。涼しいところに置くこと。
P405	施錠して保管すること。
P501	内容物/容器を国/都道府県/市町村の規則に従って廃棄すること。

GHS分類に寄与する有害性成分 :

トルエン

メチル-トリス-n-ブチルアミノシラン

2.3 その他の危険

データなし。

内分泌かく乱特性 - ヒト健康: この物質/混合物はREACH第57(f)条もしくは委員会委任規則 (EU) 2017/2100もしくは委員会規則 (EU) 2018/605によって内分泌かく乱特性を有すると考えられている成分を0.1%以上含まない。

内分泌かく乱特性 - 環境: この物質/混合物はREACH第57(f)条もしくは委員会委任規則 (EU) 2017/2100もしくは委員会規則 (EU) 2018/605によって内分泌かく乱特性を有すると考えられている成分を0.1%以上含まない。

3. 組成及び成分情報

3.1 化学物質・混合物の区別

混合物

3.2 化学名又は一般名

シリコーン溶液

成分	含有量 (%)	化学特性	官報公示整理番号- 化審法	官報公示整理番号- 安衛法	CAS番号
シリコーン、その他	70 - 80	非公開	記載あるが非公開 (少量新規化学物質 申出成分を含む)	記載あるが非公開 (少量新規化学物質 申出成分を含む)	記載あるが非公開
結晶質シリカ	0.1 - 1.0	SiO ₂	1-548	1-548	記載あるが非公開

安全データシート (SDS)

製品名 : 10002955

EL A 07

*SMP, VARIOUS

版番号 1.12 (JP)

印刷日 06.02.2023

改定日 : 14.12.2022

トルエン (生殖毒性 : 区分1A, 授乳に対する又は授乳を介した影響)	20 - 30	C6H5CH3	3-2	3-2	108-88-3
--------------------------------------	---------	---------	-----	-----	----------

本製品は、高懸念物質 (SVHC) ((EC) REACH規制No. 1907/2006、第57 条) を 0.1%以上含まない。

4. 応急措置**4.1 応急措置の内容****一般情報:**

被災者を安全な場所へ移動する。救助者は、応急措置に備えて保護具を点検して着用する。本製品に触れた場合には医師の診断を受けること。妊娠した女性が暴露した場合は必ず医師の診断を受けること。蒸気は催眠効果の可能性がある。被災者を付き添い無く放置しないこと。

眼に入った場合:

直ちに清浄な水で最低10~15分間眼を洗浄し、医師の手当てを受ける。まぶたを十分に開き、眼とまぶたの裏側を洗浄する。医師の診察を受け、対象物質を明らかにする。

皮膚に付着した場合:

汚染された、もしくは濡れた衣服は脱ぎ捨てる。大量の水またはせっけん水で、直ちに10-15分間洗い流す。大量に被液した場合は、すぐに緊急シャワーで体全体を洗う。直ちに医師の手配をし、医師に化学品名、製品ラベルなどを示す。

吸入した場合:

患者を安静に保つ。体温低下を防ぐ。直ちに医師の手配をし、医師に化学品名、製品ラベルなどを示す。

飲み込んだ場合:

多量の水を少量づつに分けて与える。吐き出させない。直ちに医師の手配をし、医師に化学品名、製品ラベルなどを示す。

4.2 最も重要な徴候及び症状

本項の別箇所に関連情報がある。

4.3 医師による応急手当または特別な治療の必要性

吸入後: できるだけ早くコーチゾンスプレーを用いて処置する。本製品は生殖毒性を持つ。(成人の生殖能または胎児への悪影響のおそれ) 爆発事故発生後には専門医 (例: 産婦人科医、場合によっては、毒性学/人類遺伝学専門家) に相談することを推奨する。

5. 火災時の措置**5.1 消火剤****適切な消火剤:**

水噴霧、粉末消火剤、泡消火剤、炭酸ガス。

使ってはならない消火剤:

棒状水。

5.2 火災時の特有の危険有害性

燃焼時に激しく煤を発生する。有害な燃焼生成物: 窒素酸化物。

5.3 火災予防に関する注意**消火時に必要な保護具:**

空気呼吸器を着用する。

安全データシート (SDS)

製品名 : 10002955

EL A 07

*SMP, VARIOUS

版番号 1.12 (JP)

印刷日 06.02.2023

改定日 : 14.12.2022

6. 漏出時の措置

6.1 人体に対する注意事項、保護具および緊急時措置

保護具 (8項参照) を着用する。製品から発生するガス、蒸気、エアロゾルミストなどを吸入しないようにする。眼や皮膚への接触を防ぐ。保護具を着用していない人を避難させる。

6.2 環境に対する注意事項

河川、海洋、湖沼、下水、土壌に流さない。製品が広がらないように土などの適切なもので堰き止める。汚染された水や消火液を回収する。処分の指示を表示した容器に廃棄する。

6.3 封じ込め及び浄化の方法・機材

水で洗い流さない。回収し、各自治体の廃棄処理法令等を確認して処分する。少量の場合には、珪藻土などの吸着剤に吸収させ、法規制に従って廃棄処分する。大量に回収する場合には、ポンプなどを用いて適当な空容器に回収する。蒸気を排出する。

追加情報 :

火気の使用を禁止する。

6.4 その他参照項目

他項の関連情報に留意すること。これには特に個人用保護具 (第8項) および廃棄 (第13項) に関する情報が該当する。

7. 取扱い及び保管上の注意

7.1 安全取扱い注意事項

安全取扱い注意事項 :

十分な換気を確保する。製品がこぼれた場合、滑りやすくなるので注意する。

火災、爆発防止の注意事項 :

危険な状態にある容器は水で冷却する。空容器内などでは空気と混ざること爆発性ガスを形成する恐れがある。

7.2 適切な保管条件

保管場所及び容器 :

知見なし。

接触を避ける物質等 :

非該当。

その他の保管条件等 :

乾燥した冷所に保管する。密閉して保管する。湿気を防ぐ。日光に当てない。

7.3 特定の最終用途

データなし。

8. ばく露防止及び保護措置

8.1 管理パラメータ

作業環境の暴露限界値 :

化学物質	タイプ	mg/m ³	ppm	Dust fract.	繊維質/m ³
トルエン	TLV_JP	188.0	50.0		
n-ブチルアミン	TLV_JP	15.0	5.0		

安全データシート (SDS)

製品名 : 10002955

EL A 07

*SMP, VARIOUS

版番号 1.12 (JP)

印刷日 06.02.2023

改定日 : 14.12.2022

8.2 暴露管理**8.2.1 作業場所での暴露対策****一般的な保護対策及び衛生対策 :**

眼や皮膚への接触を防ぐ。製品から発生するガス、蒸気、エアロゾルミストなどを吸入しないようにする。作業服を別にする。取扱中は飲食及び喫煙をしない。妊婦の暴露を避ける。

設備対策についての注意事項

7項参照。

保護具:**呼吸用保護具**

上記の職業暴露限度を超える吸入暴露が避けられない場合は、適切な呼吸器保護具を着用すること。適切な呼吸保護具: EN 136規格等で認められたフルフェイスマスク付き呼吸保護具。

フィルタの推奨タイプ: EN 14387規格等で認められたABEKタイプのガスフィルタ (特定の無機、有機及び酸性ガス及び蒸気; アンモニア/アミン用)

スプレー或いはエアロゾルに曝露する場合は、適切な呼吸保護具及び防護服を着用する。適切な呼吸保護具: EN 136規格等で認められたフルフェイスマスク付き呼吸保護具。

フィルタの推奨タイプ: EN 14387規格等で認められたABEK-P2タイプのコンビネーションフィルタ (特定の無機、無機、及び酸性ガス及び蒸気; アンモニア/アミン; 粒子用)

長時間或いは集中的に作用が及ぶ場合は、呼吸保護具を使用する。適切な呼吸保護具: EN 137規格等で認められた陽圧式呼吸用保護具。

呼吸保護具の使用時間限度及び装置メーカーの注意情報を遵守する。

眼及び又は顔面の保護具

保護眼鏡。

手の保護具

本製品の取り扱いに際しては、常に保護グローブを着用すること。

手袋の推奨素材: フッ素ゴム製保護手袋

素材の厚さ: > 0.7 mm

破過時間 : > 480 min

手袋の推奨素材: PE および EVOH 繊維 5 層仕上げ保護グローブ (4H 製)

素材の厚さ: > 0.062 mm

破過時間 : > 480 min

手袋メーカーからの浸透性及び耐用期間に関する指示を遵守する。切傷の危険、摩損、接触時間等の製品を使用する現場の特殊状況も考慮する。耐薬品防護手袋の日常使用時間は、(温度等の) 多くの作用要因により、テストで確認された浸透時間よりはるかに短いことに留意する。

8.2.2 環境への漏出対策

河川、海洋、湖沼、下水、土壌に流さない。大量に排水処理施設に流さない。

9. 物理的及び化学的性質**9.1 基本的な物理的および化学的性質****性状:****値:****方法:****外観**

物理状態.....: 液体

色.....: カラーレス ダーク

安全データシート (SDS)

製品名 : 10002955

EL A 07

*SMP, VARIOUS

版番号 1.12 (JP)

印刷日 06.02.2023

改定日 : 14.12.2022

臭い

臭い : 強烈な臭い

臭気限度

臭気限度 : データなし

pH

pH : 非該当. 水に溶け難い。

融点/凝固点

融点 : 非該当

初留点及び沸騰範囲

沸点/沸騰範囲 : 111 ° C / 1013 hPa

引火点

引火点 : 8 ° C (ISO 13736)

蒸発率

蒸発率 : データなし

爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界

爆発限界 (下限) : 1.2 Vol-%

爆発限界 (上限) : 7 Vol-%

蒸気圧

蒸気圧 : 29 hPa / 20 ° C

溶解度

水溶性/混和性 : 実質的に水に不溶

蒸気密度

相対ガス密度 : データなし

相対密度

相対密度 : 0.98 (DIN 51757)

(水 / 4 ° C = 1,00)

密度 : 0.98 g/cm³ (DIN 51757)**n-オクタノール/水分配係数**

n-オクタノール/水分配係数 : 非該当

自然発火温度

発火点 : 420 ° C (特定されていない)

分解温度

熱分解 : 非該当

粘性率

粘度 : 8000 mPa.s / 25 ° C

動粘性率 : 非該当

分子量

分子量 : 非該当

9.2 その他の情報

データなし。

10. 安定性及び反応性**10.1 一般情報**

現時点において、通常の工業的取扱い及び保管において危険な反応等は報告されていない。

別項に関連情報が記載されている場合がある。

10.2 避けるべき条件

湿気。

安全データシート (SDS)

製品名 : 10002955

EL A 07

*SMP, VARIOUS

版番号 1.12 (JP)

印刷日 06.02.2023

改定日 : 14.12.2022

10.3 混触危険物質

水と反応。反応によって n-ブチルアミンが発生する。

10.4 危険有害な分解生成物

湿気、水分、プロトン性物質n-ブチルアミンの存在下。製品中のシリコーン成分 : 約150°C以上で酸化分解により少量のホルムアルデヒドを発生する恐れがある。

11. 有害性情報

11.1 毒性に関する情報

11.1.1 一般情報

製品全体のデータが個々の成分のデータよりも優先される。

11.1.2 急性毒性

評価:

この評価項目では本製品の試験データは得られていない。

急性毒性推定値: (ATE):

ATE_{mix} (経口): > 2000 mg/kg

物質に関するデータ:

トルエン:

暴露の主経路	結果/作用
経口	LD50 5580 mg/kg 種: ラット, 源: ECHA
経皮	LD50 12267 mg/kg 種: ウサギ, 源: ECHA
吸入 (蒸気)	LC50 28.1 mg/l; 4 h 種: ラット, 源: ECHA
吸入 (蒸気)	LC50 18 mg/l; 4 h 種: ラット

11.1.3 皮膚腐食性/刺激性

評価:

皮膚を刺激することが予想される。物質は皮膚に強く付着し、機械的に除去した場合に刺激反応を回避できないことがある。

製品関連情報:

非腐蝕性
(テストシステム: 皮膚腐食の in vitro 皮膜バリア試験方法 - CORROSITEX, 源: 類似製品による推定)

物質に関するデータ:

トルエン:

刺激性あり
(種: ウサギ, 方法: OECD 404, 源: ECHA)

11.1.4 眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性

評価:

この評価項目では本製品の試験データは得られていない。

物質に関するデータ:

安全データシート (SDS)

製品名 : 10002955

EL A 07

*SMP, VARIOUS

版番号 1.12 (JP)

印刷日 06.02.2023

改定日 : 14.12.2022

トルエン:

眼への刺激なし (種: ウサギ, 方法: OECD 405, 源: ECHA)
--

11.1.5 呼吸器感作性又は皮膚感作性**評価:**

この評価項目では本製品の試験データは得られていない。

製品関連情報:

暴露の主経路	結果
吸入	データなし。

物質に関するデータ:**トルエン:**

暴露の主経路	結果
皮膚接触	皮膚を過敏化させない。 (種: モルモット, テストシステム: マキシマイゼーション試験, 方法: OECD 406, 源: ECHA)

11.1.6 生殖細胞変異原性**評価:**

この評価項目では本製品の試験データは得られていない。

物質に関するデータ:**トルエン:**

陰性 (代謝活性化法および直接法) (テストシステム: 突然変異試験 (in vitro) / マウスリンパ腫細胞, 方法: OECD 476, 源: ECHA)
陰性 (代謝活性化法および直接法) (テストシステム: 突然変異試験 (in vitro) / 細菌細胞, 方法: OECD 471, 源: ECHA)
陰性 (テストシステム: 染色体異常試験 (in vivo), 種: ラット投与経路: 腹腔内, 細胞型: 骨髄細胞, 源: ECHA)

11.1.7 発がん性**評価:**

この評価項目では本製品の試験データは得られていない。

11.1.8 生殖毒性**評価:**

この評価項目では本製品の試験データは得られていない。

物質に関するデータ**トルエン:**

本物質は、ヒト胎児に悪影響を及ぼす可能性がある。

11.1.9 特定標的臓器毒性 (単回ばく露)**評価:**

この評価項目では本製品の試験データは得られていない。

物質に関するデータ:

安全データシート (SDS)

製品名 : 10002955

EL A 07

*SMP, VARIOUS

版番号 1.12 (JP)

印刷日 06.02.2023

改定日 : 14.12.2022

トルエン:**結果/作用**

暴露の主経路: 吸入

標的臓器: 中枢神経系

蒸気は麻酔作用を示すことがある。

源: ECHA

11.1.10 特定標的臓器毒性 (反復ばく露)**評価:**

この評価項目では本製品の試験データは得られていない。

物質に関するデータ:**トルエン:**

動物実験における標的臓器: 中枢神経系

11.1.11 誤えん有害性**評価:**

本製品の物理化学特性からは、誤えん有害性は予期されない。

物質に関するデータ:**トルエン:**

ヒトで吸引性有害性のおそれがある。

11.2 その他の危険に関する情報**11.2.1 内分泌かく乱特性**

この物質/混合物はREACH第57(f)条もしくは委員会委任規則(EU)2017/2100もしくは委員会規則(EU)2018/605によって内分泌かく乱特性を有すると考えられている成分を0.1%以上含まない。

11.2.2 追加の毒性情報

製品は湿気に触れると少量のn-ブチルアミン(109-73-9)を生じ、皮膚、粘膜ならびに呼吸器系を刺激する。

12. 環境影響情報**12.1 生態毒性****評価:**

この評価項目では本製品の試験データは得られていない。

12.2 残留および分解性**評価:**

高分子成分: 生分解性は低い。 活性汚泥への吸着による処理可能。

12.3 生体蓄積性**評価:**

ポリマー成分: 有害な影響はないと予想される。

12.4 土壌中の移動性**アセスメント:**

高分子成分: 水に溶け難い。

安全データシート (SDS)

製品名 : 10002955

EL A 07

*SMP, VARIOUS

版番号 1.12 (JP)

印刷日 06.02.2023

改定日 : 14.12.2022

12.5 PBT(難分解性、生物蓄積性および有毒性を有する)並びにvPvB(高難分解性および高生物蓄積性)の評価結果

データなし。

12.6 内分泌かく乱特性

この物質/混合物はREACH第57(f)条もしくは委員会委任規則(EU)2017/2100もしくは委員会規則(EU)2018/605によって内分泌かく乱特性を有すると考えられている成分を0.1%以上含まない。

12.7 その他の有害作用(オゾン層への影響等)

知見なし

13. 廃棄上の注意**13.1 廃棄物処理方法****13.1.1 残余廃棄物**

推奨方法:

焼却処理することとし、化学物質の焼却処理ができる専門業者に処理を依頼するか、自社で焼却する場合には廃棄物処理関連法令及び条例等に従って処理する。焼却により、二酸化ケイ素微粉末が生成するので、適切な電気集塵装置等が設置された焼却設備で焼却する。また、防塵マスク等の保護具を着用する。

13.1.2 汚染容器・包装

推奨:

液ダレ、残粉がないように注意深くかき出し、容器から中身を完全に取り除く。容器はリサイクルできる場合がある。自社で廃棄処理する場合は、廃棄物処理関連法令及び条例等に従って処理する。

14. 輸送上の注意**14.1 輸送関連等級****国内規制(陸上輸送):**

消防法区分.....: 危険物第4類(引火性液体), 第1石油類(非水溶性液体)

危険等級.....: II

追加情報.....: 運送に際しては、容器に漏れないことを確かめ、転倒、落下、損傷がないように積み込み、荷崩れの防止を確実にする。

海上輸送(IMDG Code):

評価.....: 危険有害性物質

国連番号.....: 1993

Proper Shipping Name.....: Flammable liquid, n.o.s. (containing toluene and methylbutylaminosilane)

クラス.....: 3

危険等級.....: II

航空輸送(ICAO/IATA):

評価.....: 危険有害性物質

国連番号.....: 1993

Proper Shipping Name.....: Flammable liquid, n.o.s. (containing toluene and methylbutylaminosilane)

クラス.....: 3

危険等級.....: II

14.2 環境有害性

環境有害性: なし

海洋汚染物質(IMDG): なし

14.3 使用者への特別注意事項

他項の関連情報に留意すること。

安全データシート (SDS)

製品名 : 10002955

EL A 07

*SMP, VARIOUS

版番号 1.12 (JP)

印刷日 06.02.2023

改定日 : 14.12.2022

14.4 MARPOL 条約附属書IIおよびIBC規則に基づくバルク輸送

タンカーによるバルク輸送は意図されていない。

15. 適用法令**15.1 主な適用法令**

国/地域の規則を確認すること。

ラベルについての情報は2章参照。

化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律（化審法）：

優先評価化学物質	トルエン
----------	------

化学物質排出把握管理促進法：

第一種指定化学物質	第 300 号	トルエン
-----------	---------	------

毒物及び劇物取締法：

非該当

労働安全衛生法

施行令別表第1危険物:

引火性の物

有機溶剤中毒予防規則:

第二種有機溶剤等	トルエン
----------	------

施行令第18条(名称等を表示すべき有害物):

結晶質シリカ

トルエン

第57条の2(通知対象物質):

政令番号 第 165-2 号	結晶質シリカ
----------------	--------

政令番号 第 407 号	トルエン
--------------	------

消防法：

消防法区分: 危険物第4類（引火性液体），第1石油類（非水溶性液体）

危険等級.....: II

15.2 国際的な化学物質登録状況詳細

個々の物質リストに関する情報が存在する場合は、以下にその旨表示される。

ニュージーランド: **NZIoC** (New Zealand Inventory of Chemicals):
この製品は登録されている、或いは物質リストと一致する。(登録状態を正しく理解するためには、危険物等級、または場合によっては認可物質グループ規格等の追加情報が必要です。)

オーストラリア: **AIIC** (Australian Inventory of Industrial Chemicals):
この製品は登録されている、或いは物質リストと一致する。

中国: **IECSC** (Inventory of Existing Chemical Substances in China):
この製品は登録されている、或いは物質リストと一致する。

フィリピン: **PICCS** (Philippine Inventory of Chemicals and Chemical Substances):
この製品は登録されている、或いは物質リストと一致する。

アメリカ合衆国（米国）: **TSCA** (Toxic Substance Control Act Chemical Substance Inventory):
本製品の全成分はアクティブリストに記載、または物質インベントリーと一致しています。

安全データシート (SDS)

製品名 : 10002955

EL A 07

*SMP, VARIOUS

版番号 1.12 (JP)

印刷日 06.02.2023

改定日 : 14.12.2022

- 台湾 : **TCSI** (Taiwan Chemical Substance Inventory):
本製品は既存化学物質リストに登録済み、または物質インベントリに準拠しています。一般的注記: 台湾の化学物質取締法では、TCSI登録済みあるいはTCSI準拠物質を台湾に輸入または台湾で製造する際に100 kg/年の限界量を超える場合は(混合物の場合は各成分毎に測定すること)、フェーズ1登録が必要です。これに関する責任は輸入業者または製造者が負います。
- 欧州経済領域 (EEA) : **REACH** (Regulation (EC) No 1907/2006):
一般的注意: 欧州経済領域 (EEA) での製造あるいはEEA域内への輸入に求められる登録義務は、指令第1項で規定されている供給者によって遂行される。クライアントあるいは他の川下ユーザーがEEAへ輸入する場合に生ずる登録義務は、川下ユーザーが負う。
- 韓国 (大韓民国) : **AREC** (化学物質の登録及び評価に関する法律: “K-REACH”):
詳しい情報は担当者にお問い合わせ願います。

16. その他の情報**16.1 補足**

この情報は本書改訂時点の知見に基づいています。記述内容は法的保証規定の意味における製品性状を保証するものではありません。

本書が提供される場合でも、ユーザーは当該法規および規定を順守する責任を免除されません。特に本製品あるいは本製品を含む混合物または製品の転売、他の法域への転売、および第三者の知的所有権の保護もその対象となります。本製品が加工または他の材料と混合された場合は、明確に言明されない限り、本書の記述内容を転用できないことがあります。本製品を再梱包する場合は、要求される安全情報を添付しなければなりません。

ワッカー社は、当社製品を人体内または体液や粘膜と接触する用途に使用することを制限します。詳細については、www.wacker.comにおいて当社のヘルスケア指針をご確認ください。ヘルスケア指針に従わない場合、ワッカー社は製品の出荷を取り消すことがあります。

16.2 その他の情報:

左側余白の縦線は前の版 (version) に比較して変更のあることを示す。この版の記載はすべての旧版に対して優先する。